

## ムーディーズがブラジルの格付け見直しを変更

2014年9月10日

### <格付けの見直しを変更>

格付会社のムーディーズ・インベスターズ・サービス(以下、ムーディーズ)は、9月9日(現地)、ブラジルのソブリン信用格付けの見直しを「安定的」から「ネガティブ」へと変更しました。自国通貨建てと外貨建ての格付けはともに「Baa2」のまま据え置かれています。

### <見直し変更の理由>

今回の見直し変更の理由として、ムーディーズはブラジル経済の低成長が短期的に改善する見込みが低く、低成長が長引くことによって財政状況が悪化する恐れがあることを挙げています。ムーディーズは、2014年のブラジルの成長率が1%を下回り、2015年についても2%以下になると予想しており、ブラジルの低成長が長期化すると見込んでいます。その結果として、財政収支が悪化する可能性があるとして述べています。

一方で、格付けを「Baa2」で据え置いた理由として、外的環境のショックに十分耐えうる外貨準備があること、政府債務の中で外貨建てや外国人が保有する債務が限られていることで世界的なリスク許容度の急激な変化に対する脆弱性が限られることなどを挙げています。

### 各格付会社のブラジル長期債務格付け

(2014年9月10日時点)

	自国通貨建て	外貨建て	見直し
ムーディーズ	Baa2	Baa2	ネガティブ
S&P	BBB+	BBB-	安定的
フィッチ	BBB	BBB	安定的

(出所)各種データを基に大和投資信託作成

### <今後の見直し>

ムーディーズは、ブラジル政府が財政引き締めに向けた姿勢を示さない場合や経済成長率が1~2%と低水準にとどまる場合、同国の格付けを引き下げられる可能性があるとして述べています。一方で、投資主導で経済回復し財政収支目標を厳しく順守するのであれば見直しを「安定的」に戻すとしています。

ブラジルでは10月に大統領選挙を控えています。現職ジルマ・ルセフ氏、マリナ・シルバ氏、アエシオ・ネベス氏が有力な候補者ですが、どの候補者も財政規律強化を主張しています。財政が健全化に向かうことによって格付けに対する悪影響の後退が期待されます。

ムーディーズはブラジルのソブリン信用格付けの見直しを引き下げましたが、ブラジル国債は引き続き投資適格格付けを付与されたソブリン債である上に、利回り水準は高く、長期保有に適した魅力的な投資対象と考えております。

以上

### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>